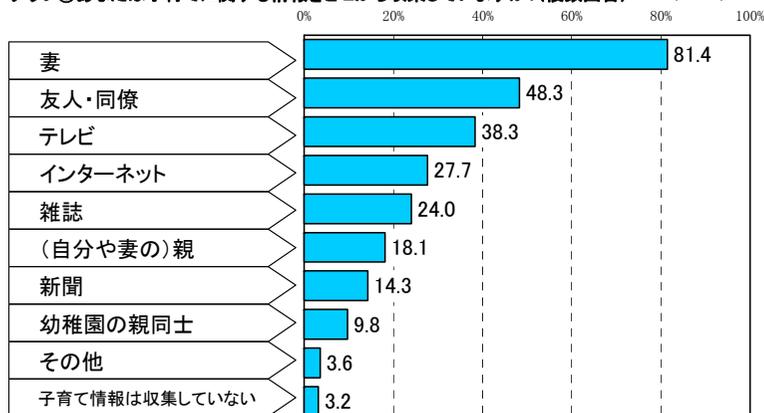




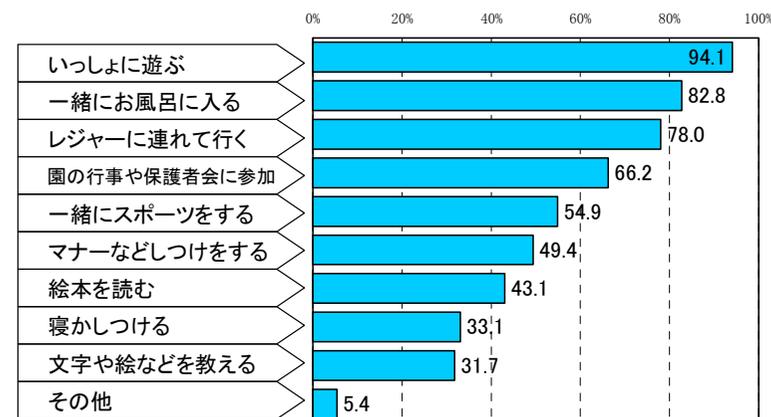
育児では“遊び”担当、7割が園行事で仕事を休んだ経験あり

子育て情報の入手先は「妻」が圧倒的1位には変わりがないが、昨年に比べてウエートは減少し、情報収集先が分散する傾向(グラフ①)。パパの育児内容のトップ3は「一緒に遊ぶ」「一緒にお風呂に入る」「レジャーに連れて行く」。昨年に比べて目立って増えたのは「一緒にスポーツなどをする」で、6.5ポイント増の54.9%に(グラフ②)。子どもの行事で仕事を休んだことがあるのは約7割で変わらないが(グラフ③)、運動会の参加率は9割近くとすでに常識(グラフ④)。今30代後半の園児パパたちがあと10年くらい経って管理職になるころには、さらに「子どものために仕事を休むこと」への抵抗感は薄れていくのではないかと。

グラフ①あなたは子育てに関する情報をどこから収集していますか?(複数回答) (n=441)



グラフ②パパの育児内容は?(複数回答) (n=441)



園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

(あんふぁんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

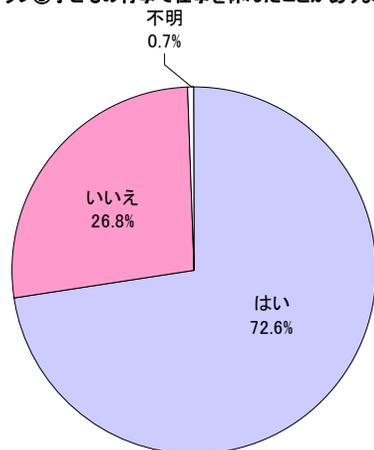
リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

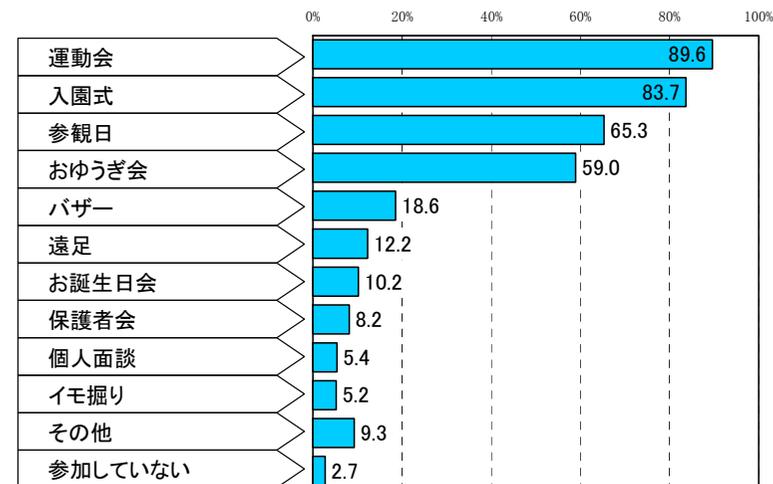
問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



グラフ③子どもの行事で仕事を休んだことがありますか? (n=441)



グラフ④幼稚園のどの行事に参加していますか?(複数回答)(n=441)



園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

(あんふぁんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

<調査概要>

●2012年6月8日～6月30日実施の「あんふぁん」誌面アンケートの回答から、448件を集計

<調査実施>あんふぁん